



2050カーボンニュートラル連続セミナー

2050年カーボンニュートラル実現に向けて建築家がやるべきことは何か

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを昨年10月に政府が目標として掲げて以来、各分野の動きが急になっています。その実現のためにJIAの建築家が率先してやるべきことは何なのか。今こそ、環境の形成や持続可能性に関わる専門家として、共に考え、共に答えを出そうではありませんか。JIA-SDGs建築フォーラムに引き続いて、この夏を「2050年カーボンニュートラル」に向けた実践について、JIA会員の皆様の総力を結集し、集中的に考える期間にしましょう。

JIA会長 六鹿正治

第3回

なぜ住宅への太陽光発電義務づけが重要なのか 京都府条例から学ぶ

2021年7月22日 (木・祝日) 16:00-18:00

諸富 徹 Toru Morotomi

京都大学大学院経済学研究科 / 地球環境学堂 教授



1993年 同志社大学経済学部卒業
1998年 京都大学大学院経済学研究科
博士課程修了
1998年 横浜国立大学経済学部 助教授
2002年 京都大学大学院経済学研究科
助教授
2006年 同公共政策大学院 助教授
2008年 同大学院経済学研究科 准教授
2010年 現職

JIA会員アンケート等で最も抵抗感の大きい「太陽光発電 設置義務化」。「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」委員の諸富氏は、定量的な研究成果により住宅への設置義務化の必要性を主張されています。併せて、「消費者が初期費用を負担する必要がないオンサイトPPA(自家消費型第三者所有モデル)」、「分散型エネルギーシステムを情報通信で結んでコミュニティでエネルギー生産/消費の最適化を図るマネージメントシステム」等への賛同を表明されています。賛否を問わずじっくりとお話を伺う機会を設け、議論を深めたいと思います。再エネ設備設置義務化の取組みを開始した京都府条例のお話も伺うことができます。

会 場：オンライン / ZOOM Webinar
定 員：1000名(PC1000台) / JIA会員・会員外とも可
参 加 費：無料(複数名同室視聴可)
C P D：CPD認定プログラム (2単位)

※CPD単位付与に必要なCPDIDを申込フォームに必ず記入してください

申込方法：URLをクリック又はQRコードからお申込みください

申込URL：<https://forms.gle/pcRg4YARz8RtuDq76>

※過去の回で申込済の方は重複の必要はありません

申込QRコード



<注意事項>

- ・ミーティング参加者名は申込者名としてフルネームとして下さい。
例：山田花子/漢字等日本語
- ・セミナーは録画しますので予めご了承下さい。
- ・参加者の方の録音、録画は固くお断り致します。
- ・諸事情でご視聴頂けなかった場合、主催側の当日対応はできません。
お申込者に限り、後日配信を検討させていただきます。

<接続>

当日17:30~接続できます。直前に集中しないよう早めの接続をお願いします。

次回▶第4回：8/12(木)18:00-20:00

「(仮題)地域からの発信～地域の特性に即した脱炭素への取組み」

講師：竹内昌義氏 (東北芸術工科大学教授)

新井優氏 (新井建築工房+設計同人NEXT代表)

- ・第1回：7/8(木) 講師：前真之氏
- ・第2回：7/15(木) 講師：山田貴宏氏
- ・第5回：8/19(木) 予定(日程・講師ともに検討中)
- ・第6回：8/26(木) 予定(同上)



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

主催：公益社団法人 日本建築家協会 / 企画・実施協力：JIA環境会議
<問い合わせ先> 公益社団法人 日本建築家協会 本部 事務局
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4F
E-Mail: cns@jia.or.jp HP: <http://www.jia.or.jp>